

理工学部「評価の観点」（令和2年度以前入学者用）

【教養教育科目】

- A：諸科学についての基礎的知識と理解
- B：論理的・創造的思考力
- C：コミュニケーション能力
- D：社会的倫理観・国際性

【理工学部専門科目】

（化学・生物化学科）

- E：物質についての基礎的・専門的知識と実践的応用能力
- F：生物についての基礎的・専門的知識と実践的応用能力
- G：化学技術者としての基礎技術
- H：理工学技術者としての基礎知識
- I：国際コミュニケーション能力スキル
- J：就業力

（機械知能システム理工学科）

- E：流体機械や熱機関とそれらの環境適合
- F：材料と構造の最適な設計と加工
- G：機械の動的最適化と知能化
- H：調和のとれた創造的機械設計
- I：問題発見とデザイン能力
- J：プレゼンテーション力と英語力
- K：他者と議論・協力・協調するチームワーク力

（環境創生理工学科 環境エネルギーコース）

- E：物質・エネルギー、化学工学、環境理工学の基礎的・専門的知識
- F：化学工学技術者・理工学技術者としての実践的応用能力と実施計画組み立て能力
- G：社会的自立に必要な就業力と汎用的能力

(環境創生理工学科 社会基盤・防災コース)

- E : グローバルな視野と基礎学力
- F : 土木工学の専門知識と応用学力
- G : 自然環境・社会環境との調和および技術者倫理
- H : 課題の提案・解決能力
- I : コミュニケーション能力と国際性
- J : 課題の分析・計画立案能力
- K : 自主的・継続的学習法の取得

(電子情報理工学科 電気電子コース)

- E : 自然科学の基礎である数学・物理・化学などの基礎知識の修得
- F : 電子材料、電子デバイスの知識を身につけ、それを応用する能力の修得
- G : エネルギー変換、光エレクトロニクス、計測制御技術の知識を身につけ、それを応用する能力の修得
- H : 情報通信、コンピュータのハードウェア、ソフトウェア技術の知識を身につけ、それを応用する能力の修得
- I : 英文資料の理解と英語によるコミュニケーション
- J : 課題の発見と問題解決、および成果の発表

(電子情報理工学科 情報科学コース)

- E : 自然科学の基礎である数学・物理・化学などの基礎知識の修得
- F : 情報科学の数学理論を身につけ、それを応用する能力の修得
- G : 計算機の構造や効率的な計算、計算機システムや通信に関する知識と技術の修得
- H : 計算機に推論や認識、セキュリティなどの知的機能を実現する理論と技術の修得
- I : 英文資料の理解と英語によるコミュニケーション
- J : 課題の発見と問題解決、および成果の発表

※総合理工学科については所属のクラスに対応する学科またはコース